



「学認」HPより

図書館のサービスには、予約・リクエストサービスや有料のデータベース・電子ジャーナルへのアクセス等ユーザを確認して提供する情報サービスが数多くあります。ユーザIDとパスワード等により本人を確認することを一般に認証といいます。学術認証フェデレーション（「学認」）は、国立情報学研究所と大学等及びデータベースや電子ジャーナル等の提供者が連携して推進している国際的な認証基盤です。この仕組みにより、リモートアクセスや一度の認証で複数の情報サービスを利用するシングルサインオンが実現できるようになります。

平成25年度の松山大学図書館情報学講演会は、「図書館情報サービスと認証連携」をテーマに、図書館職員、大学等の情報システム担当者及び一般市民の方々等を対象として、以下のとおり開催いたします。

## 平成25年度 松山大学図書館情報学講演会

# 図書館情報サービスと認証連携

2013年12月14日(土) 12:30-15:00

### プログラム

#### ○認証連携の基盤 12:30 - 13:25

講師：Nate Klingenstein (Internet2)

米国コロラド州在住。Internet2のSenior Technical Analystで、「学認」が採用する認証連携 shibboleth コアチームのメンバー。OASIS のセキュリティサービス技術委員会の議長も務める。「学認」プロジェクトの開始時にアドバイザーとして招聘された。



\*講演は英語。通訳はつきませんが、日本語講演資料を配布します。

#### ○図書館情報サービスと認証連携「学認」

13:25 - 14:05

講師：阿蘇品治夫 (国立情報学研究所)

国立国会図書館、千葉大学附属図書館等を経て、現在国立情報学研究所勤務。「学認」プロジェクトでは、データベースや電子ジャーナルの提供者との交渉に当たってきたほか、図書館情報サービスにおける認証連携の有用性を紹介するなど、普及に努めている。

#### ○事例：大学における図書館情報サービスと認証連携 14:05 - 14:45

講師：増田隆司 (愛媛大学)

民間企業を経て、現在愛媛大学総合情報メディアセンター勤務。愛媛大学における図書館情報サービスの「学認」化に必要なシステム構築を手がける。愛媛大学では、現在「学認」による認証統合計画が進行中であり、その計画推進の中核メンバーである。

#### ○情報交換 (質疑等) 14:45 - 15:00

日時

2013年12月14日 (土曜日)  
12時30分~15時

会場

松山大学 8号館4階 842番教室

対象

- 学生・教職員
- 図書館職員及び大学等の情報システム担当者
- 一般市民の方

参加費

無料

主催

松山大学 司書課程研究室

申込

松山大学 教務部教務課司書課程係  
電話：089-926-7137

メール：[mu-kyomu@mat.suyama-u.jp](mailto:mu-kyomu@mat.suyama-u.jp)

\*氏名、所属または住所を記入してお申し込みください。



申し込みは、HPからでもできます。  
<http://www.matsuyama-u.ac.jp>  
の”Information”をご覧ください。

所在地 松山市文京町4-2  
交通アクセス 市内電車環状線 鉄砲町  
または清水町下車徒歩5分

